

第4節 糖尿病対策

【基本計画】

- 糖尿病ハイリスクの県民が糖尿病予防のために適切な生活習慣を保持し、健康づくりを實踐できるように、関係団体と連携して取り組みます。
- 糖尿病患者に適切な医療等を提供するため、病院・診療所・保健所・市町村・事業所などの関係機関の連携を強化し、在宅医療提供体制の整備に努めます。
- 未治療者や治療中断者に対する糖尿病の知識普及や啓発を推進し、重症化予防に努めます。

【現状と課題】

現 状

1 糖尿病の現状

- 2型（成人型）糖尿病は、肥満や食生活、運動、ストレス等の生活習慣が発症に密接に関連しており、市町保健センター、職域保健機関、地域産業保健センターなどが地域住民に対して普及啓発を始めとする糖尿病予防、発症予防の取り組みを行っています。
「健康日本 21 あいち計画」においても糖尿病有病者数の増加抑制を重点項目としています。
- 糖尿病は初期には自覚症状がほとんどないために、発見が遅れたり、治療を中断する例が多くなっています。
- 市町等では、特定健康診査などで糖尿病などの生活習慣病予防に努めています。

2 糖尿病医療の提供体制

- 愛知県医療機能情報公表システム（平成 22 年度調査）によると食事療法、運動療法、自己血糖測定の糖尿病患者教育を実施している医療機関は 14 病院あります。
- 愛知県医療機能情報公表システム（平成 22 年度調査）によると、糖尿病専門医が 12 施設に配置されています。
- 糖尿病と診断されたばかりの患者や境界型の患者への初期教育は、外来診療で行っておりますが、血糖コントロール不良時、インスリン自己注射導入時、合併症がある場合などには、教育入院を実施しています。

3 医療連携体制

- 平成 21 年度患者一日実態調査によると糖尿病患者教育入院を実施している医療機関は 12 施設あり、平成 21 年 6 月 1 月間の教育入院患者数は 63 人です。（表 2-4-1、表 2-4-2）
- 近年、糖尿病と歯周病は相関関係があり、両者が互いに他方を悪化させるといわれています。こ

課 題

- 軽症糖尿病でも、肥満、高血圧、高脂血症を合併すると、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の状態となり、動脈硬化が進行する結果、心筋梗塞、脳梗塞が起こりやすくなることから、日常的に適切な生活習慣を保持するとともに、定期的に特定健診・保健指導を受け血糖値などメタボリックシンドロームの管理を行う必要があります。
- 糖尿病は発見の遅れや、治療中断のために、糖尿病性腎症や増殖性網膜症などの重症合併症につながりやすいため、未治療者や治療中断者に対して、糖尿病の知識普及・啓発を行うとともに、定期的に受診して治療できるようにするための体制づくりが重要です。
- 事業所などを含めた、治療を受けやすい体制や治療中断者への対応について検討する必要があります。
- 糖尿病患者には歯周病の、歯周病患者には糖尿病の、早期発見・治療が重要になる

のため、教育入院時や教育外来時における歯周病教育の実施、合併症管理・重症化予防のための歯科診療所との連携を行っている病院もあります。

- 愛知県医師会では、ホームページを通じて、糖尿病教育入院予約システムを運用しており、病診連携の活性化を図っています。

と考えられます。このため、歯周病教育の実施や、医科と歯科の連携に積極的に取り組んでいく必要があります。

- 愛知県医師会の糖尿病教育入院予約システムの円滑な運用が重要です。

【今後の方策】

- 若年からの教育や正しい生活習慣の在り方を習得することによる予防効果が大きいことから、学校保健や産業保健と連携して予防対策を推進していきます。
- 糖尿病患者が適切な生活習慣及び治療を継続できるよう、病院、診療所、歯科診療所、保健機関、事業所等との連携を図り、糖尿病初期教育、治療中断者への対応、糖尿病腎症や網膜症などの合併症治療等、糖尿病の各段階に合わせた適切な医療体制の構築を検討していきます。
- 病診連携を推進することにより、効果的・効率的な糖尿病医療の提供を図ります。

表2-4-1 各医療圏から尾張北部医療圏への教育入院状況（平成21年6月30日）（人）

区分	患者住所地													計
	名古屋	海部	尾張中部	尾張東部	尾張西部	尾張北部	知多半島	西三北部	西三南部東	西三南部西	東三北部	東三南部	県外等	
患者数	1	0	4	1	1	53	0	0	1	0	0	0	2	63

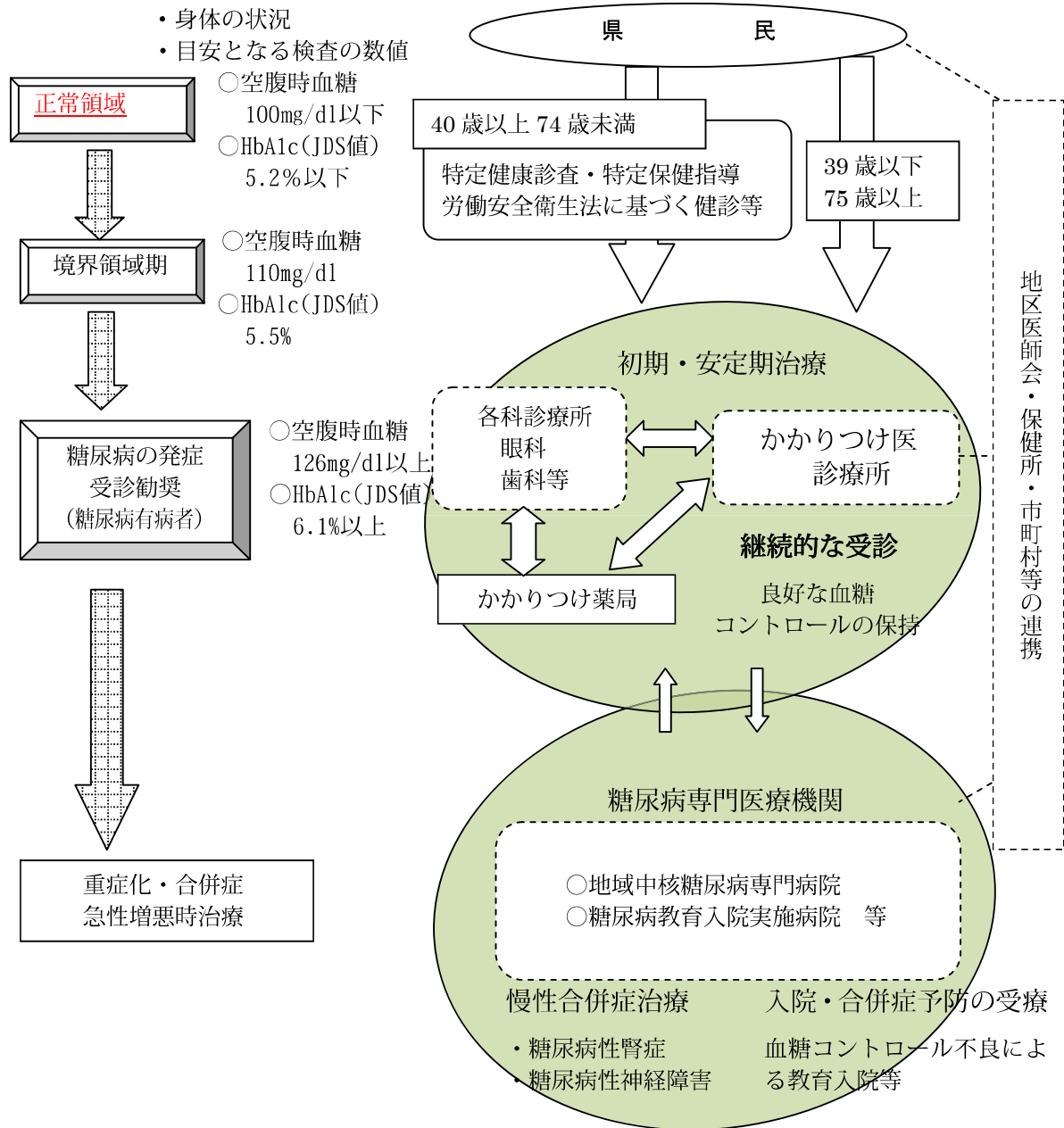
資料：平成21年度患者一日実態調査 他医療圏受入率：16.1%

表2-4-2 尾張北部医療圏から各医療圏への教育入院状況（平成21年6月30日）（人）

区分	患者住所地													計
	名古屋	海部	尾張中部	尾張東部	尾張西部	尾張北部	知多半島	西三北部	西三南部東	西三南部西	東三北部	東三南部	県外等	
患者数	5	0	1	8	6	53	0	0	0	0	0	0	0	73

資料：平成21年度患者一日実態調査 医療圏完結率：71.2%

糖尿病 医療連携体系図



体系図の説明

- 特定健康診査・特定保健指導や労働安全衛生法に基づく健診等により糖尿病の早期発見や糖尿病予備群のリスクを発見し、受診や生活習慣の改善を促します。
- 地域の診療所や病院のかかりつけ医による定期的な受診において、日常の血糖管理の状態を把握し、重症化や合併症の予防を促します。
- 糖尿病専門医療機関は、血糖コントロールに関する教育入院や合併症治療を行うなど重度化・重症化予防に向けた日常生活の徹底を図るよう指導します。